

フリガナ	オクムラ ミノル		学部 学科など	総合理工学部 物質科学科
氏 名	奥村 稔		職 名	教授
			講 座など	物質化学講座
専門分野	・環境分析化学 ・水圏地球化学	その特徴	地球上の水、環境水等を化学的に研究	
研究テーマ	(1)『環境水中微量化学物質の現場固相抽出定量法および簡易目視定量法の開発研究』 (2)『環境水中有害物質の除去・浄化に関する研究』 (3)『汽水域における化学物質の挙動と水質に関する研究』 (4)『降水(酸性雨)の化学的研究』	その特徴	環境水、家庭排水、産業排水等の水質の現状を観る化学分析およびそのための分析法の開発から、水質の観測・評価、さらに水質浄化のための物質創製とその方法の開発までを行っている。	
可能な共同研究・地域連携	・テーマ・項目：環境水・産業排水・家庭排水の水質浄化、水中微量物質の簡易定量法の開発、水質分析・評価 ・要望事項：			
可能な科学技術相談	・項目：水中化学物質（栄養塩類、重金属類等）の分析法、環境水、産業排水、家庭排水の水質浄化			
キーワード	環境水、産業排水、家庭排水、降水、酸性雨、有害化学物質、栄養塩、重金属、化学分析、水質浄化			

* 研究のポイント

環境水中の化学物質（主にリン・窒素の栄養塩類、重金属類等）を化学的観点からとらえ、

次の研究展開を行っています。

（１）濃度分布、動き・挙動を観るための分析法の開発

- ・現場固相抽出法による微量化学種の定量法（精密な環境水の定量分析法の開発）
- ・目視法による現場簡易定量法（現場での簡易な定量法の開発）

（２）開発した分析法等を用いての観測（水質観測）

- ・宍道湖・中海など環境水の水質についての継続的な分析・調査研究
- ・環境水中における化学物質の分布・挙動の研究
- ・降水（酸性雨）の継続的な観測による化学的研究

（３）化学的性質を利用した固相（吸着剤等）の創製による有害化学物質の除去・浄化法の研究開発

- ・活性炭およびその表面改質による重金属等の吸着除去物質の創製
- ・身近な物質を利用した化学物質の除去法の開発

これらの応用範囲は広く、環境水をはじめ家庭排水、工業廃水まで適用できると考えられる。

連絡先 Tel: 0852-32-6411 Fax: 0852-32-6429 E - Mail: okumura@riko.shimane-u.ac.jp